

2023年8月7日

＜七十七銀行×事業構想大学院大学＞
Social Innovation プロジェクト研究 を開講します
～みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)連携事業～

産官学金連携で地域課題解決を目指すプロジェクト

株式会社七十七銀行(頭取:小林英文)と学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学(本部:東京都港区、学長:田中里沙)は、宮城・東北の地域課題解決及び新事業の創出を目的に、＜七十七銀行×事業構想大学院大学＞Social Innovation プロジェクト研究を共催します。本プロジェクトは、七十七銀行のみやぎ広域PPPプラットフォーム(以下、MAPP)の実行支援・官民対話機能を活用した取組みとなります。



宮城・東北の地域資源から、

魅力ある新事業を生み出す人材育成プロジェクト

少子高齢化、若年層の域外流出が加速する状況下、地域では魅力的な事業と雇用の創出が急務となっています。持続可能な地域社会の実現を目指し、宮城・東北をフィールドに、事業を生み出し地域を牽引できる人材を育成します。

本プロジェクトは、東北全域に強いネットワークを持つ七十七銀行と地域人材育成と事業構想の研究・実践を専門とする事業構想大学院大学が、MAPPを核とした宮城県内の地方公共団体との連携により実施します。共創を通じて新たなソーシャルビジネス創出と地域課題解決を志向します。

【プロジェクト目標】

- 新たな地域ビジネスの創出と実行が継続的に行われる「産官学金連携プラットフォームの構築」
- 地域課題を真正面から考える地域内外の人材が行き来する「新たなコミュニティの構築」
- 自ら地域ビジネスを立ち上げる「新たなアントレ・イントレプレナー人材の継続的な輩出」

＜七十七銀行×事業構想大学院大学＞ Social Innovationプロジェクト研究 概要

本研究会は、参加者（研究員）が豊富なフィールドワーク機会から地域課題を見出し、自組織の経営資源や自身の経験を活かしながら、実現性の高い地域ビジネスを本気で生み出す5ヵ月間のプログラムです。

- ✓ 事業構想という切り口で地域課題を捉え直せる
- ✓ 新事業・金融・地域の専門家伴走により、体系的に事業構想を進められる
- ✓ 同じ志を持った仲間と事業構想を創出できる

- ▷ 実施期間： 2023年10月～2024年2月（全12回 1回4時間の研究会を開催）
- ▷ 実施会場： 事業構想大学院大学 仙台（JR仙台イーストゲートビル）、
宮城県内の協力自治体、七十七銀行の仙台市内施設 他
- ▷ 参加費用： 80万円／人（非課税） * 企業派遣の場合、最大65万円／人の助成金を活用可能※
- ▷ 参加対象者：
地域の活性化を目指す企業・団体及び個人
新規事業の創出を目指す企業・団体及び個人
対象地域で事業を起こしたいと考えている個人等
- ▷ 募集締切： 2023年9月19日（火）申込締切必着

※助成金の利用は諸条件や申請期限があります

【説明会情報】

本プログラムにご関心のある方は説明会にご参加ください

日時： 8月10日（木）14時00分～15時00分（事業構想大学院大学 仙台校／オンライン）
8月24日（木）14時00分～15時00分（事業構想大学院大学 仙台校／オンライン）
9月以降も順次開催します。個別相談の希望も受付しています。

◆プログラムの詳細、説明会申込は本学ホームページよりご確認ください。

<https://www.mpd.ac.jp/events/social-innovation2023/>

＜「Social Innovation プロジェクト研究」担当教員プロフィール＞



河村 昌美（かわむら まさみ）

事業構想大学院大学 教授

横浜市役市役所入庁後、区役所、市民局、教育委員会を経て、平成16年に職員提案制度により「広告・ネーミングライツ事業」の専任部署を新たに立ち上げ、当該事業を推進。平成20年からは、公民連携推進のために新設された共創推進事業本部（現：共創推進室）に所属し、様々な民間との連携事業を数多く実施している。市役所退職後、現職。全国の自治体や大学、学会等において公民連携に関する講師を多数担当。法務博士（専門職）。【著書】「公民共創の教科書」（事業構想大学院大学出版部、2020）など



原尻 淳一（はらじり じゅんいち）

Marketing Generator | Harajiri Marketing Design 代表取締役

一般社団法人みつかる+わかる 代表理事 | 龍谷大学 客員教授

1972年埼玉県生まれ。大手広告代理店入社し、主に飲料のブランドマーケティング業務に携わる。その後、エイベックスグループに転職し、マーケティング部門を統括。アーティストのマーケティング戦略、映画「レッドクリフ」の宣伝戦略立案、アニメ「ONE PIECE」のDVD事業戦略立案を行い、大ヒ

ットに導いた。現在は、主に食品メーカーや医療検査ベンチャー等のマーケティングコンサルタントとして活躍している。また龍谷大学客員教授として「知の技法 | academic skills」と「実践的マーケティング」の講義を行っている。著書に『IDEA HACKS!』等、東洋経済ハックシリーズ。近著では『ビジュアル マーケティング・フレームワーク』(日経文庫)がある。日経ビジネススクール講師。リクルート マネジメントスクール講師。環境省や厚生労働省の委員等も歴任している。

そのほか最先端分野の第一線で活躍する教員、ゲスト講師を招聘

■株式会社七十七銀行について

七十七銀行は、1878年(明治11年)に第七十七国立銀行として創業しました。「自己の利益と公共の利益との調和をはかりながら、地域社会に貢献する」という経営の基本理念に基づき、地域経済の発展に寄与するために、地域への円滑な資金供給と地域のお客さまのニーズに合わせた商品・サービス・各種情報の提供、さらに企業活動のサポートを行っております。



2021年4月から2030年度までの10年間を計画期間とする経営計画「『Vision2030』～未来を切り拓くリーディングカンパニー～」をスタートさせ、地域社会の繁栄のため、最良のソリューションで感動と信頼を積み重ね、ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていくリーディングカンパニーを目指しております。その他、詳細は七十七銀行HP(<http://www.77bank.co.jp/>)をご覧ください。

■みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)について

七十七銀行が地方公共団体と締結している「地方創生に向けた包括連携に関する協定」等に基づく取り組みの一環として、民間資金や民間ノウハウの活用に向けた官民の情報共有および対話促進を継続的に展開する場として、「みやぎ広域PPPプラットフォーム(通称:MAPP)」を形成しています。詳細は七十七銀行HP(https://www.77bank.co.jp/pdf/77bank/chihousousei/chiiki_2022_2.pdf)をご覧ください。

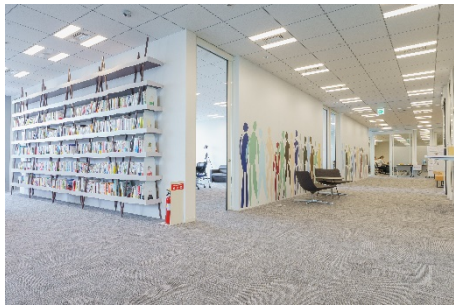


■事業構想大学院大学について

2012年4月に東京・南青山に開学した、事業構想と構想計画を構築・実践する社会人向け大学院です。事業の根本からアイデアを発想し、事業の理想となる構想を考え、実現するためのアイデアを紡ぎ、構想計画を構築していくことを対象とした多様なカリキュラムを提供しています。多彩な業界で活躍する教員・院生と議論を重ね、2年間で事業構想計画書の提出を経て、専門職学位の「事業構想修士(専門職)」(MPD: Master of Project Design)が授与されます。拠点は東京、仙台、名古屋、大阪、福岡、の5校舎で、現在12期目 計572名が修了し、数多くのイノベーションとなる新事業が生み出されています。また、本学の附属研究機関である「事業構想研究所」では、企業・事業のプロジェクトベースでの研究が活発に実施され、既に2,400名以上が課程を修了しているほか、月刊『事業構想』等の出版を始め、研究書籍を発刊しています。その他、詳細は大学院HP(<https://www.mpd.ac.jp/>)をご覧ください。

*公益財団法人 大学基準協会の大学認証評価(専門分野別・機関別認証評価)で「適合」評価

* 厚生労働省の教育訓練給付金(専門実践教育訓練)に指定(国から最大112万円を給付)



事業構想大学院大学 仙台・校舎



仙台校 講義風景

【お問い合わせ先】

株式会社七十七銀行 地域開発部 MAPP事務局

TEL: 022-211-9804

E-mail: 77mapp@77bank.co.jp

学校法人先端教育機構 広報室

TEL: 03-3478-8411 / FAX: 03-3478-8412

E-mail: koho@sentankyo.ac.jp

(参 考)

七十七銀行 × 事業構想大学院大学

SOCIAL INNOVATION

参加者
募集

プロジェクト研究

ーみやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP) 連携事業ー

8月から順次説明会開催

■ 地域課題から事業構想

フィールドワークを中心にすえた、より実現性の高い
地域ビジネスを本気で生み出す5ヶ月間

仙台校 & オンライン

詳しくは
WEB サイトへ

国の制度活用で最大65万円助成

(企業負担実質15万円) ※諸条件や申請期限がございます。

5ヶ月間で、地域課題を真正面から考え、そこから新たな地域ビジネスの創出を狙う 「Social Innovation プロジェクト研究」を10月から開講

本プロジェクトは、東北全域に強いネットワークを持つ七十七銀行、地域人材育成と事業構想の研究・実践を専門とする事業構想大学院大学、MAPP を核とした宮城県内の地方自治体の連携により、地域ならではの新規事業を生み出す研究会です。

参加者は、本プログラムの研究員として、新事業・金融・地域の専門家の伴走を受けながら、体系的に事業構想を研究し、参加者それぞれの資源等を使った新たな事業を構想することができます。

JR 仙台駅直結の場所にある仙台校はもとより、宮城県内の協力自治体によるフィールドワーク、七十七銀行の本店等で開催いたします。

説明会にて詳細をご案内させていただきますので、ぜひともご参加ください。

プロジェクト研究説明会

日 時 : 8月10日(木) 14時00分から15時00分(仙台校/オンライン開催)
8月24日(木) 14時00分から15時00分(仙台校/オンライン開催)

9月以降も順次説明会を開催する予定です。また、個別相談のご希望も承ります。
詳細は、お申し込み用WEBページをご確認ください。

参加費 : 無料(要予約) 会 場 : 事業構想大学院大学仙台/オンライン
(仙台市宮城野区榴岡1-1-1 JR仙台イーストゲートビル7階)

説明会の
お申し込みはこちら



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

お問い合わせ先

セミナー 事務局

TEL: 022-257-8411 e-mail: sendai@mpd.ac.jp

77 七十七銀行
BANK

2023年8月作成

SOCIAL INNOVATION

プロジェクト研究

— みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP) 連携事業 —

参加者募集

本研究会は、参加者（研究員）が豊富なフィールドワーク機会から地域課題を見出し、自組織の経営資源や自身の経験を活かしながら、実現性の高い地域ビジネスを本気で生み出す5ヵ月間のプログラムです。

- ✓ 事業構想という切り口で地域課題を捉え直せる
- ✓ 新事業・金融・地域の専門家伴走により、体系的に事業構想を進められる
- ✓ 同じ志を持った仲間と事業構想を創出できる

内 容

初 回 : オリエンテーション・事業構想概論
第二回 から 第七回 : フィールドリサーチ（宮城県内3自治体）・グループワーク
第八回 から 第十一回 : 事業構想を行うための考え方・手法等の座学・グループワーク
第 十 二 回 : 最終発表会（参加者それぞれが個別発表）

期 間

2023年10月～2024年2月（全12回/1回4時間の研究会を開催）

参加費用

80万円（非課税） ※厚生労働省「人への投資促進コース」の活用で最大65万円助成（企業負担実質15万円：諸条件や申請期限がございます）

会 場

事業構想大学院大学 仙台（仙台市宮城野区榴岡1-1-1 JR仙台イーストゲートビル7階）、宮城県内の協力自治体、七十七銀行の仙台市内施設

対象者

- 地域の活性化を目指す団体・企業・個人
- 自分または自組織の資源を活用した新事業の創出を目指す団体・企業・個人
- 宮城県内で事業を起こしたいと考えている個人

募集締切

2023年9月19日（火）申込締切必着 ※助成金の利用は諸条件や申請期限があります

担当教員（一部）

かわむら まさみ

河村 昌美

教授



Profile

大学卒業後に横浜市役所入庁。福祉、広報、教育部門を経て、2004年にアントレプレナーシップ事業（庁内起業家制度、当時）により、日本初の「広告・ネーミングライツ事業（民間による行政資産の有効活用

推進事業）」に関する新規事業部門を設立及び推進。現在全国の地方自治体で広く取組まれている同事業のスタンダードとなるビジネスモデルを構築。その後、2008年に新設された共創推進事業本部（現：政策局共創推進室）の設立メンバーとして、設立当初から2021年3月まで所属。社会・地域課題解決に資する公民共創（産官学連携）を専門として、数百件の様々な分野にわたる企業と行政のマッチング、コーディネート、コンサルティング、連携案件形成に携わる。

2019年からは、事業構想大学院大学事業構想研究所客員教授として、全国の自治体や企業を対象に公民共創や地域活性化・地方創生、SDGsなどに関する新規事業構想プロジェクト研究を担当。2021年4月から現職。

その他、全国での国・地方自治体や大学、学会、セミナーなどにおいて公民共創に関するアドバイザー、講師を多数担当。法務博士（専門職）。

主な著書・共著

横浜市広告事業推進担当（共著）『財源は自ら稼ぐ—横浜市広告事業のチャレンジ』（ぎょうせい、2006年）
河村昌美・中川悦宏『公民共創の教科書』（事業構想大学院大学出版部、2020年）

はらじり じゅんいち

原尻 淳一



Profile

1972年埼玉県生まれ。大手広告代理店入社し、主に飲料のブランドマーケティング業務に携わる。その後、エイバックスグループに転職し、マーケティング部門を統括。アーティストのマーケティング戦略、映画「レッドクリフ」の宣伝戦略立案、アニメ「ONE PIECE」のDVD事業戦略立案を行い、大ヒットに導いた。

現在は、主に食品メーカーや医療検査ベンチャー等のマーケティングコンサルタントとして活躍している。また龍谷大学客員教授として「知の技法|academic skills」と「実践的マーケティング」の講義を行っている。

著書に『IDEA HACKS』等、東洋経済ハックシリーズ。近著では『ビジュアルマーケティング・フレームワーク』（日経文庫）がある。

日経ビジネススクール講師。リクルートマネジメントスクール講師。環境省や厚生労働省の委員等も歴任している。

77 七十七銀行
BANK

七十七銀行は、地域社会の繁栄のため、ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていくリーディングカンパニーを目指し、地域と共に歩み続けてまいります。

みやぎ広域PPPプラットフォームとは

地方創生の推進に向け、地域や地方公共団体が抱える課題の解決に向けた様々な取組みを実行する官民連携のプラットフォームです。



学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学

日本で初めての「事業構想」と「構想計画」を研究する、実践教育機関。社会を経験し自社環境を理解した人たちが集う、上昇志向の場。

所在地 東京、仙台、名古屋、大阪、福岡
認証学位 事業構想修士（MPD-Master of Project Design-）

国からの助成対象です。（厚生労働省 教育訓練給付金、人材開発支援助成金）

お問い合わせ

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想大学院大学研究所
セミナー 事務局 TEL: 022-257-8411 e-mail: sendai@mpd.ac.jp

